

日本協同組合学会 Newsletter

Vol. 32 No. 3 (通巻 86 号)

2020 年 12 月 15 日

～第 40 回大会報告 & 第 39 回春季研究大会のご案内～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 増田佳昭
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レインボービル 5 階
一般社団法人日本協同組合連携機構内 日本協同組合学会事務局
TEL:03-6280-7254 FAX:03-3268-8761
E-mail: kyodo-gakkai@japan.coop
ホームページ: <http://www.coopstudies.com/>

第 40 回 日本協同組合学会大会終了のご報告

総務担当副会長 小山良太

さる 2020 年 8 月 29 日 (土)・30 日 (日) に、第 40 回日本協同組合学会福島大学大会を無事に終えることができました。今回は新型コロナウイルスの影響により、対面での開催が困難となり、YouTubeLive 配信および Zoom を用いたオンライン開催として実施いたしました。収録及び配信会場は、大会シンポジウムを開催する予定だった福島大学食農学類みらいホールでした。竣工以降、最初の学会ということで皆様にお会いできるのを楽しみにしておりましたが、大変残念です。

第 I 日目 (8 月 29 日土曜日 13:00～YouTube 配信) は、実行委員長挨拶、会長講演、大会シンポジウム、学会賞表彰、国際交流講演を、日本協同組合学会公式 YouTube チャンネル (<http://urx3.nu/ZoAU>) において配信致しました。

2020 年 12 月現在、まだ動画をアップロードしておりますのでご参照ください。

第 2 日目 (8 月 30 日日曜日 9:30～15:30) は、Zoom (同時双方向) を使用し個別論題報告を行いました。10 名の会員が報告をし、活発な議論が交わされました。コーディネーターを務めた阿高あや氏 (JCA) のご尽力に感謝いたします。

大会シンポジウムでは、「不確実な時代における地域社会と協同組合—震災原発事故から 10 年の福島と協同組合の歩みを踏まえて—」をテーマとしました。

まず、大会挨拶として、主催校挨拶: 生源寺眞一 (福島大学食農学類長)、来賓挨拶: 菅野孝志 (JA 福島 5 連会長)、実行委員長挨拶: 荒井聡 (福島大学食農学類) を行い、今大会では、会長挨拶・講演として、増田佳昭 (日本協同組合学会会長・立命館大学) 「協同組合法制度の現状と課題」を行いました。

シンポジウムでは、座長解題: 小山良太 (福島大学)、第 1 報告『原子力災害から 10 年、新たな産地形成に果たす協同組合の役割』小山良太 (福島大学食農学類)、第 2 報告『放射能汚染からの農地・農家・農業の再生』石井秀樹 (福島大学食農学類)、第 3 報告『東日本大震災・原発事故から 10 年間の総括、避難・帰還の現場から』丹波史紀 (立命館大学)、第 4 報告『原子力被災地域における農林水産業の復興過程と今後の課題』原田英美・則藤孝志 (福島大学食農学類)、第 5 報告『風評問題、トリチウム処理問題における生産・流通・消費の課題』関谷直也 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター) の 5 つの報告を配信致しました。総合討論等を行なうことは叶いませんでしたが、次年度以降の課題としたいと思

います。

国際交流報告では、オンラインならではの取り組みを行うことができました。韓国協同組合学会会長の具丁玉氏と中国・社会科学院・農村発展研究所所長の魏後凱氏から、両国における協同組合及びコロナ下の地域社会の情勢について報告を頂くことができました。

学会賞に関しては、学術賞 1 名と実践賞 2 団体の受賞の言葉を配信するとともに、昨年度受賞した座間市就労準備支援事業「はたらっく・ごま」共同企業体（2019 年度実践賞受賞団体）の受賞の言葉もあわせて配信いたしました。

今大会では、予定していたエクスカージョン（震災 9 年目の福島県の被災地の現状視察）や懇親会（協同組合学会ふくしま屋台村）、理事会（飯坂温泉伊勢家）等を実施することができませんでした。10 数年後の福島大会にご期待ください。白石さん、中川さん、関さん、村岡さん、柳沢さんなど歴代会長の皆様、その時までお体をご自愛ください。

大会シンポジウム等の詳細につきましては、学会誌『協同組合研究』に掲載予定です。なお、来年の春季大会、秋季大会につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ検討を重ねている状況です。こちらの詳細につきましても、ニュースレターや学会ホームページ等で随時ご案内させていただきます。

2020 年度学会賞の決定について

2020 年度は、学術賞 1 名、奨励賞 1 名と実践賞 2 団体が決定いたしました。表彰式の代わりに受賞の言葉を公式 You Tube チャンネルにおいて配信いたしました。

① 日本協同組合学会学術賞（共同研究）

・高橋巖編著『地域を支える農協—協同のセーフティネットを創る』（コモンズ、2017 年 12 月刊）

② 日本協同組合学会誌奨励賞

・青木美紗「マイクロファイナンス事業の拡大に伴う NGO 利用者の認識変化に関する一考察」（39 巻 2 号掲載）

③ 日本協同組合学会実践賞

- ・ふくしま未来農業協同組合
- ・福島県漁業協同組合連合会・福島県水産加工業連合会

第 39 回春季研究大会および第 41 回大会の開催予定

2020 年 6 月に大学生協会館において「協同組合と大学」をテーマに開催予定であった第 39 回春季研究大会は、新型コロナウイルスの流行により開催を延期しておりましたが、開催方式をオンライン開催に変更し、2021 年春に開催予定です。

開催日時、参加方法、プログラムおよび併せて開催する総会についての詳細は、決定次第、学会ホームページやメーリングリストにてお知らせいたします。

また、秋の大会については例年およそ 1 年前に開催地を決定し、実行委員会の立ち上げを行っておりましたが、2021 年の第 41 回大会については、新型コロナウイルスの流行やワクチンの普及、オリンピック・パラリンピックの開催等について、現時点では見通しが不透明であるため、未だ開催地や開催方法の決定に至っておりません。これについても方針が固まりましたら、ホームページ、メーリングリスト、ニュースレターにてお知らせいたします。

第 20 期第 3 回理事会報告

第 20 期第 3 回理事会および第 4 回理事会をそれぞれ書面議決によって開催しました。概要は以下の通りです。

1. 第 20 期第 3 回理事会〈2020 年 8 月 23 日〉
 - (1) 学会賞「実践賞・学術賞・学会誌奨励賞」を決定しました。
2. 第 20 期第 4 回理事会〈2020 年 10 月 11 日〉
 - (1) 日本学術会議会員候補の任命拒否に対する声明（理事会）を決定しました。

2021 年度学会賞(「学術賞」「奨励賞」「実践賞」)の推薦について

- 推薦締め切り期日：「学術賞」、「奨励賞」は 2021 年 2 月末、「実践賞」は 2021 年 6 月末。
- 推薦対象（詳細は、「学会賞表彰規程」「同細則」をご覧ください）
 - 学術賞：本学会に 5 年以上継続して所属している会員。同じ条件を満たす共同研究グループが受賞者となる場合は、賞の名称を「共同研究学術賞」とする。
 - 奨励賞：本学会に 3 年以上継続して所属する 40 歳未満の会員。
 - ※学術賞、奨励賞は、2020 年 12 月末日に至る 3 年間（2018 年～2020 年）に刊行された 著書、論文、またはそれに準ずるもので、共同研究（共著論文）、シリーズ論文、翻訳書及び研究資料（いずれも優れた解題論文を含むもの）も選考の対象となる。
 - 実践賞：協同組合の発展に貢献し得る優れた実践及びその記録。
- 推薦方法：2 名以上の本会普通会员の連名による推薦を得る。選考対象の研究業績の現物、著者または代表者の業績一覧及び履歴書各 1 部を添えて推薦状を提出する。推薦する場合には、学会事務局に連絡のうえ、所定の推薦書様式を入手して下さい。

学会賞は、協同組合研究と実践の充実・発展に向けた大きな励みとなります。
どうか多くのご推薦をお願いします！

部会研究会開催のお知らせ

「協同組合と大学」をテーマに第 39 回春季研究大会をオンライン開催するのに先立ち、新理論研究会と教育部会との合同オンライン研究会の開催を現在企画中です。詳細が固まり次第、ホームページとメーリングリストでご案内します。

学会会員メーリングリストの利用ルールの制定について

2020年9月24日付で、学会会員メーリングリストの利用ルールの制定させていただきました。利用ルールは下記の通りです。

日本協同組合学会会員メーリングリストの利用ルール

1. メーリングリスト開設の主旨

日本協同組合学会会員メーリングリスト（以下、本 ML）は、以下の目的で、日本協同組合学会が設置するものです。

- ①学会事務局が学会運営等に関する事項を会員に対して伝えること。
- ②会員が、研究会案内やイベント告知など、協同組合研究及び協同組合活動に関する情報を提供すること。

2. 利用ルール

日本協同組合学会会員メーリングリストをご利用いただくにあたり、安全かつ快適な運営のために以下のルールを守ってご利用ください。

（1）参加資格及び使用方法について

- ・ 本 ML は、本学会にメールアドレスを登録した学会員の方のみが利用できます。
- ・ すべての会員向けに情報発信する場合は、宛先を coopstudies@googlegroups.com にしてください。またあなた宛に届いたメールに対して返信する場合、あなたの返信メールは発信者だけに届きます。もしもすべての本 ML 参加者に対して返信したいときは、宛先を coopstudies@googlegroups.com として返信してください。

（2）安全・安心・効率的に本 ML を活用していただくための留意点

本 ML は、参加している一人ひとりが発言内容に責任を持って活用してください。

- ・ 誹謗中傷をしない
- ・ チェーンメールを流さない
- ・ 引用メールは必要な内容にとどめること（引用を重ねると容量が大きくなりすぎます）
- ・ 固有の機種のみで使用できる「機種依存文字」および半角カタカナは使用しない
- ・ コンピュータウイルスに感染しないよう、また他の利用者に感染させないよう注意するなど、ネット上でのエチケットは遵守してください。

不適切な利用等がみられた場合は、学会事務局が本 ML の利用を強制的に停止することがありますので、事前にご了解下さい。

（3）禁止事項

次の行為は絶対にしないでください。

- ・ 公序良俗、法令違反行為を目的とした利用
- ・ 他者の著作権、財産、プライバシーの侵害
- ・ 企業秘密など第三者に迷惑のかかる恐れのある情報の発信
- ・ 特定の業者や商品の宣伝促進に関する情報の発信

※免責事項

日本協同組合学会は、参加者が本 ML 利用を通じて生じた一切の損害について、いかなる責任も負いません。また、利用者間のメール送受信に関する個別の紛争についても一切関知いたしません。

日本協同組合学会

日本学術会議会員候補の任命拒否に対する声明

日本協同組合学会理事会は、内閣総理大臣による第 25 期日本学術会議会員候補の任命拒否に対して抗議の意を表明します。

今回、内閣総理大臣は、日本学術会議が推薦した候補者のうち 6 名の任命を拒否し、その理由も明らかにしていません。

日本学術会議の会員については、日本学術会議法第七条および第十七条で、日本学術会議が「優れた研究又は業績がある科学者のうちから会員の候補を選考し、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣に推薦」すること、そして、その「推薦に基づいて、内閣総理大臣が任命すること」が定められています。

今回の内閣総理大臣による 6 名の会員候補の任命拒否は、同法の規定を逸脱するものであり、そのような行為が学術の自立的な発展を阻害することを強く危惧します。

以上により、日本協同組合学会理事会は日本学術会議の協力団体として、①今回の任命拒否の理由を明らかにすること、②6名の会員候補への任命拒否を直ちに撤回し速やかに任命することを、内閣総理大臣に求めます。

2020 年 10 月 6 日

日本協同組合学会理事会

会費納入のお願い

学会の研究活動促進のためにも、会費未納の方は速やかに納入していただくことをお願い致します。会費は年 6,000 円、学生会員は 3,000 円です。滞納の場合は未納額を含めてご連絡しております。ご不明な点がございましたら、事務局へお問い合わせください。

郵便振替	加入者名：日本協同組合学会	口座番号：00140-5-557520
農林中央金庫	本店（958）日本協同組合学会	普通預金 / 口座番号：NO. 5026910
三井住友銀行	飯田橋支店 日本協同組合学会	普通預金 / 口座番号：NO. 7033961

学生への会費免除措置のご案内

新型コロナウイルス問題による経済的困窮から会費の支払いが困難となった学生会員に対し、自己申告により 2020 年度の会費を免除しております。これまで免除申請者は 1 名です。

会費免除申請の受付は 2020 年 12 月 31 日までですので、希望する方は事務局まで申請ください。事務局 E-mail: kyodo-gakkai@japan.coop

★ 会則第 6 条により、会費を 3 年以上滞納すると会員の資格を失うことになりますので、ご注意ください。